



先輩から学ぶ 海事産業

西芝電機(株)協力のもと出前授業を実施しました

造船・船用工業は国内立地型の輸出産業として我が国経済を支える産業ですが、技能者の高齢化や将来を担う人材の不足により技能の伝承が危ぶまれています。

そのため神戸運輸監理部では、「造船・船用事業者に向けた人材確保・育成に係る取り組み」の一環として、西芝電機株式会社と連携し出前授業を行いました。

1月23日(木)13時15分より兵庫県立龍野北高等学校電気情報システム科の1年生及び2年生約160名を対象に、西芝電機株式会社協力のもと、出前授業を行いました。

神戸運輸監理部による「海事産業について」の講演後、西芝電機株式会社から、概要説明と同校卒業生からのメッセージをお話いただきました。船用機械メーカーである西芝電機株式会社の概要説明では、職員の働き方や様々な部署の仕事内容、また同社で製造している発電機がどのような船に活用されているのかなどの説明、同校卒業生からは造船・船用業界で働くことのやりがいについて語っていただきました。生徒からは、「船の大切さを感じる事ができた」「初めて知ることが多く、とても新鮮だった」などの感想をいただきました。

造船・船用工業界で働いている先輩と交流を図ることによって、高校生が造船・船用工業に興味を持ち、職業選択の一助となる授業になりました。



西芝電機株式会社による講演



先輩からのメッセージ

配布先

神戸海運記者クラブ
姫路市政記者クラブ

問い合わせ先

神戸運輸監理部 海事振興部 船舶産業課
担当：長谷川、垣
電話：078-321-3148 (直通)
Fax：078-392-0912

